

プログラム(12月7日)

時刻	東海大学品川キャンパス2号館大講義室(2B-101 教室)
9:30 ～9:40	日本航空宇宙学会会長挨拶 中須賀 真一(東京大学)
9:40 ～10:00	2024年スカイスポーツピックの紹介 ○米田 洋(帝京大学理工学部)
	企画セッション1(OS1) 人力飛行機① 司会: 伊藤 健(JAXA)
10:00 ～10:20	A-1 エネルギー法と直感的チャートでシンプルに導くバードマン滑空機最適軌道 ○高寄浩一(静岡県航空協会)
10:20 ～10:40	A-2 人力飛行機用プロペラの自動可変ピッチ機構 ○石川智己,樋田啓,巴亮太(Team'F')
10:40 ～11:00	A-3 人力飛行機 M6we41 の主翼荷重試験失敗原因の調査報告 菊池崇将,○板橋大,中村航大,立石和真,川口諒(日本大学)
11:00～11:10	休憩
	企画セッション1(OS1) 人力飛行機② 司会: 飯野 明(エクスペリメンタル・スポーツ航空機連盟)
11:10 ～11:30	A-4 ワイヤーリンクエッジと自立安定カナードについて ○川島大輝(横浜国大)
11:30 ～11:50	A-5 人力飛行機大会におけるチーム記録更新のプロセスについて ○尾崎耕成(早稲田大学), 金澤政宜(東京大学)
11:50～13:00	昼食
	企画セッション2(OS2) ドローン(レース、技術、その他) 司会: 竹村 治雄 (日本ハング・パラグライディング連盟)
13:00 ～13:30	B-1 F9Uドローンスポーツ(ドローンレース)について ○高橋 享(ジャパンドローンリーグ)
13:30 ～14:00	B-2 東海大における技能証明取得をめざすドローン教育 ○新井啓之(東海大学)
14:00～14:10	休憩
	一般講演 滑空機 司会: 寺本 進(日本滑空協会)
14:10 ～14:30	C-1 垂直上昇型カタパルト発進グライダーとヘリコプターの設計 ○滝敏美((株)ナスカ)
14:30 ～14:50	C-2 新しく始まった「日本国内記録」(Records flown in Japan)の意義とは ○市川博一(日本滑空協会)
14:50 ～15:10	C-3 科学で検証する、幸吉の飛行(幸吉飛行編) ○石井潤治
15:10 ～15:30	C-4 科学で検証する、幸吉の飛行(幸吉と北斎編) ○石井潤治
15:30 ～15:50	C-5 2024年 グライダー曲技飛行世界選手権 ○酒井隆
15:50～16:00	休憩
	一般講演 模型飛行機 司会: 新井 啓之(東海大学)
16:00 ～16:20	D-1 紙飛行機のダイブについて ○諏訪吉昭(コスモ警備保障(株))
16:20 ～16:40	D-2 リビングプレーンで学ぶ、飛行の科学と航空機設計～模型航空教育の復活を目指して～ ○石井潤治
16:40～16:50	休憩
	一般講演 その他 司会: 草谷 大郎(東京都立産業技術高専)
16:50 ～17:10	E-1 航空機の縦の運動方程式に地面効果の影響を導入する方法 ○酒井英倫(松島屋酒井科学技術研究所)
17:10 ～17:30	E-2 全翼機(無尾翼機)の安定性についての考察 ○麻生芳男
17:30 ～17:40	スカイスポーツ委員会委員長挨拶 米田 洋